



拍手の中、晴れやかな表情で式会場を後にする卒業生

祝福受け学びや巣立つ

蘇南高48人が卒業式

蘇南高校の卒業式が5日開かれ、67回生48人が恩師や在校生、保護者の祝福を受けて学びやを巣立った。3年生は寂しさをにじませつつ、新型コロナウイルス禍でも学び続けた自負を胸に、りりしい表情を見せた。

小川幸司校長は式辞で、あきらめない心とチャレンジ精神の大切さを説き「もっと遠くへ。人生の遠洋航海を楽しんで」と激励した。

答辞を述べた澤渡史也君（18）は、生徒会長として活動した日々を「仲間と心の距離が縮まった一方で、物理的な一定の距離を保つことを求められた生徒会活動はつらかった」と振り返った。その上で「さまざまな経験は、自分自身が頑張る際に役立つ材料となる」と後輩に言葉を送った。（向山 均）